

11月6日(日) 一般発表スケジュール

	A会場	B会場	C会場
座長	三村淳一	隅藏康一	木村友久
	知財経営	バイオ、ライフサイエンス	知財人財育成、知財教育
10:00	2A1 Amaya Herrera Eduardo Antonio 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  Best practice for trademark protection by SMEs in Mexico	2B1 前田 直 日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会  再生医療等製品に係る特許権存続期間の延長登録について網羅的分析	2C1 上池 睦 株式会社知財塾、東京理科大学平塚研究室、次世代パ tentプラットフォーム研究会  体系的な演習形式による知財実務家育成手法に関する調 査研究  平塚三好
10:20	2A2 佐野 哲 静岡県経済産業部商工業局  地域企業に対する研究開発支援策がイノベーションの促 進に与える効果について	2B2 鈴木 睦昭 国立遺伝学研究所  生物多様性条約会議におけるデジタル配列情報(DSI)の議 論の知的財産の視点からの分析	2C2 西山 彰人 Social Harmony・次世代パテントプラットフォーム研究会  新しい資本主義実現に必要なスキルと、そのスキルの習 得方法
10:40	2A3 赤間 愛理 東北大学大学院経済学研究科  中小企業の業績に資する知的財産活動及び知的財産活 動支援	2B3 石埜 正穂 ARO協議会知財専門家連絡会・札幌医科大学医学部  医師主導治験に関する契約雛形の改訂について	2C3 小林 溪太 福井大学  「リツイート事件」を題材とした著作者人格権教材の開発: 判断に迷わせる手法の効果分析  高瀬和也、高野慧太
11:00	2A4 近藤 正幸 開志専門職大学  グローバル・イノベーション・ネットワークにおける特許創出 と意匠創出の相異 - 日本企業のタイ拠点の事例 -	2B4 加藤 浩 日本大学  医薬発明の技術常識の考え方に関する一考察	2C4 世良 清 名古屋文理大学  知財教育研究の15年間の歩み
休憩			
座長	石埜正穂	加藤 浩	世良 清
	知財経営	知財制度、国際化に関する課題	知財人財育成、知財教育
11:30	2A5 早乙女 周子 京都大学大学院医学研究科  日米欧中におけるデジタルヘルス分野の特許出願に関す る調査研究  森下航、高山 幸次郎	2B5 竹内 誠也 山口大学大学院 技術経営研究科  TRIPs協定第63条のウィーン条約法条約と国際慣習規則 による「目的論的」解釈 -中国SEP事件に係るEU情報提供 要請事案による検討-	2C5 木村 友久 帝京大学共通教育センター  知財教育e-learning2単位科目開発と実践報告
11:50	2A6 大屋 知子 大和大学 政治経済学部  バイオ系の大学発ベンチャー設立および維持に対する公 的支援への提案	2B6 谷治 和文 成城大学社会イノベーション学部  途上国における知的財産制度の影響	2C6 満丸 浩 第一工科大学 工学部 機械システム工学科  工業高校の知財創造教育に対する評価分析に基づく特徴 抽出に関する研究  大保智
	学生発表		
12:10	2A7 隅藏 康一 政策研究大学院大学  大学特許の保有形態と特許価値に関する分析  渡邊万記子、田中祐太郎、小林令奈	2B7 森 哲也 特許業務法人 日米国際特許事務所  社会主義体制での知的財産制度の「正統性」について	2C7 藤原 総一郎 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  開放特許を用いた海洋汚染から海を守るための知的財産 戦略に関する研究  村川一雄
12:30	2A8 伊藤 伸 東京大学未来ビジョン研究センター  大学発ベンチャー創出と実践的支援活動の関係  金間大介、渡部俊也	2B8 栗原 佑介 慶應義塾大学 政策・メディア研究科  査読制度と著作権-実効的なエンフォースメントの検討を中 心に	/
休憩			

座長	吉岡(小林)徹	井手李咲	市村直也
	知財経営	知財制度、国際化に関する課題	学生発表
13:10	2A9 稲穂 健市 東北大学  宗教法人等による知的財産権の取得に関する傾向と分析	2B9(インテンシブ) 靄岡 聡史 慶應義塾大学  知的財産権の保護を巡る政治と経済—日本の条約改正と産業革命—	2C9 河相 愛寿香 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  AI生成物の著作権の帰属問題に関する研究  村川一雄
13:30	2A10 林 直之 金沢工業大学 虎ノ門大学院  オープン&クローズ戦略における知財ポートフォリオ設計の事例研究 ~材料メーカー編~  加藤浩一郎		2C10 野津 駿太 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  日本版著作権契約法の必要性  松井章浩
13:50	2A11 乾 利之 IPNJ国際特許事務所  効果的な知財情報開示に関する一考察	2B11 藤野 睦子 日本弁理士会特許委員会  新たな実用新案制度の検討	2C11 香坂 泰吾 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  メタバース空間内のデータビジネスにおけるデータの利活用と保護に関する研究  村川一雄
14:10	2A12 高野 里紗 金沢大学大学院人間社会環境研究科  研究者のキャリアや実績は共同研究の契約額を上げるのか?  金間大介	2B12 松田 美幸子 日本弁理士会意匠委員会  新保護対象の意匠登録例の紹介と分析	2C12 河野 隼司 東京大学人文社会系研究科文化資源学専攻  メタバースにおける知的財産権侵害への対処—プロバイダ責任制限法の観点から—  小林真理
休憩			
座長	野崎篤志	小川 徹	加藤浩一郎
	知財の実証分析	ブランド、デザイン、コンテンツマネジメント	学生発表
14:40	2A13 吉岡(小林) 徹 一橋大学イノベーション研究センター  特許生産性の高い博士課程修了者の特徴に関する実証分析  柴山創太郎、川村真理	2B13(インテンシブ) 村上 画里 東京造形大学  続編の著作物性	2C13 島 健人 愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科  BERTを用いた特許と技術トレンドの類似度判定手法の開発  後藤時政、羽田裕、野中尋史、福澤和久
15:00	2A14 永田 晃也 九州大学大学院経済学研究院  特許によるイノベーションの専有可能性はいかに変化したか—サーベイデータによる1994年-2020年の時点間比較—  後藤晃、大西宏一郎		2C14 福嶋 雄大 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  中小企業の知的財産戦略に関する研究  村川一雄
15:20	2A15 開本 亮 大阪工業大学  AIを用いた大学発論文と企業発特許による戦略的産学連携の試み  難波英嗣	2B15 八神 寿徳 三重大学  牛肉のブランド保護における知的財産権(地域団体商標、地理的表示)の活用と効果に関する考察  西川朗寛	2C15 籾内 将輝 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  カーボンニュートラル に向けた各国の知的財産戦略の比較研究  村川一雄
15:40	2A16 中田 裕菜 アシザワ・ファインテック株式会社  低コスト開発環境による機械学習を用いた特許内容分析の検討  杉山典正	2B16 香坂 玲 東京大学大学院農学生命科学研究科  産地の決定に関する一考察:地理的表示(GI)におけるテロワール概念の再考から  神山智美、三宅良尚、内山愉太	2C16 中村 元紀 大阪工業大学大学院 知的財産研究科  SDGs達成に向けた開放特許を活用したビジネスモデルに関する研究~フードロス問題とその解決に向けた提案~  村川一雄
16:00	2A17 宮田 敦久 国立大学法人新潟大学  各国機関のパブリックコメントによるAI創作物の著作権保護ニーズの分析	2B17 岡 恵 日本弁理士会農林水産知財対応委員会  知財ミックスにおける地理的表示の役割	